

平成 10 年度総会

平成 10 年度総会は 1998 年 3 月 29 日 (日) に八王子市の東京工科大学校舎において開催されました。まず幹事長挨拶が行われ、平成 9 年度事業報告、平成 10 年度事業計画、平成 9 年度決算報告および平成 10 年度予算案が提出され、すべて承認されました。特に、欧文誌「Optical Review」の補助金打ち切りに伴い、平成 9 年度は財政困難な状況が予想されていたことに対して、運営経費の削減や印刷経費などの見直しを進め、印刷所を変更するなどの大幅な見直しを実施した結果、当初予想されていた約 485 万円の赤字を解消して、平成 9 年度の単年度決算では約 744 万円の黒字となることができました。

また、昨年の総会でも話題になりました学生会員の増加に関連して、「光学」の A4 判化を記念した学生会員の会費半額キャンペーン (通常会費が 6,000 円のところを、キャンペーン中に入会した学生会員の本年度会費を 3,000 円とする) を 9 月末まで実施することが幹事長から報告されました。

総会に先立ち平成 9 年度光学論文賞授賞式が行われ、金子寛彦氏 (ATR 人間情報通信研究所) ならびに本多徳行氏 (計量研究所) が受賞されました。総会終了後、金子氏と本多氏による光学論文賞受賞記念講演が行われました。

なお、日本光学会の平成 9 年度事業や平成 10 年度計画などに関する情報は、第 7 号に掲載予定の日本光学会平成 9 年度年次報告の中に詳細が掲載されますので、ご覧ください。

平成 9 年度第 3 回常任幹事会

1998 年 3 月 13 日 (金) に東京、九段北の応用物理学会会議室において開催されました。「光学」と「Optical Review」の編集委員会関連報告、「Optics Japan '98 in 岡山」や各講演会関連報告、第 1 回日本光学会-SPIE 合同会議として 1999 年 6 月 16 日～18 日に開催予定の「センシングとナノ技術のための光工学国際会議」、SPIE や OSA などとの国際連携についての報告がありました。また、総会提出資料として会計報告案、予算案、事業報告案、事業計画案について審議を行いました。印刷経費の見直しにより財政健全化を図ることができました。また、学生会員の増加を目指して、学生会員会費半額キャンペーンの実施が了承されました。本キャンペーンについては、本号 300 ページの上段をご覧ください。

平成 9 年度第 6 回「光学」編集委員会

1998 年 3 月 12 日 (木) に東京、九段北の応用物理学会会議室において開催されました。「光学」第 28 巻第 4 号までの企画の決定、および第 28 巻第 3 号までの企画構想について審議を行いました。また、「光学」の編集進捗状況、論文投稿と審査状況について報告がありました。この他に、解説記事に対する原稿料の扱いについて、カラー広告の掲載について審議を行いました。また、論文掲載までの期間の短縮化について意見交換を行いました。現在は、投稿論文が最短のもので 4 か月くらいで掲載されています。今後、掲載までの期間の短縮化を進めていきたいと考えています。

なお、通常の編集委員会では「魅力的な学会誌にするための審議」に十分な時間を割くことができないため、3 月 29 日に臨時編集委員会を開催して検討することが決まりました。

臨時「光学」編集委員会

1998 年 3 月 29 日 (日) に第 45 回応用物理学関係連合講演会の会場 (東京工科大学) において開催されました。臨時の委員会であったにもかかわらず 19 名の委員の出席を得て、「光学」を魅力的な学会誌にするために、① 投稿論文の掲載までの期間の短縮化、② 原著論文の投稿の増加について、③「光学」の新シリーズとして予定している「講義」について、④「光学」ホームページについて、⑤「光学」の特集記事のあり方について、比較的自由な雰囲気のもとで審議を行いました。特に、論文掲載の期間短縮化については、再査読の回数の減少策とエディターの役割について幅広く議論しました。投稿論文については、従来の光の分野に加えて光エレクトロニクスや量子エレクトロニクスの分野からの投稿を増やしていく方向で検討しました。また、「講義」に取り上げるべき魅力的な題材について検討しました。

これらの検討結果は、「光学」の編集に今後生かされていく予定です。ご期待ください。

OPTICS JAPAN '98 in 岡山

日本光学会の学術講演会である OPTICS JAPAN '98 を、1998 年 9 月 18 日 (金)・19 日 (土) に岡山理科大学で開催することを予定しております。詳細については、「光学」第 27 巻第 4 号の綴じ込み案内をご覧ください。

第 23 回光学シンポジウム

1998 年 6 月 25 日(木)・26 日(金) に東京・六本木の東京大学生産技術研究所において開催されます。今回のテーマは「光学系および光学素子の設計、製作、評価を中心にして」です。詳細は「光学」第 27 巻第 1 号綴じ込みの案内をご覧ください。

イメージサイエンスグループ

● Optics Japan '98 イメージサイエンスグループ スペシャルセッション

「バイオメディカル・オプティクス&イメージング」

内 容：

日本光学会イメージサイエンスグループでは、今年の Optics Japan '98 (1998 年 9 月 18 日・19 日、岡山理科大学) においてスペシャルセッション「バイオメディカル・オプティクス&イメージング」を企画しています。このスペシャルセッションは、いくつかの招待講演と一般の応募講演で構成する予定です。イメージサイエンスグループの会員をはじめ、これ以外のバイオメディカル関連の広い分野の多くの方々への応募を歓迎いたします。

問合せ先：

・講演申込みの方法については、Optics Japan '98 の案内(「光学」第 27 巻第 4 号の綴じ込み案内)をご覧ください。

・スペシャルセッションについてのお問合せは、イメージサイエンスグループ 吉村武晃(神戸大学)

電話 078-803-1198

E-mail: yosimura@inla.in.kobe-u.ac.jp

光設計研究グループ

● 国際ワークショップ「ODF '98, Tokyo」

International Workshop on Optics Design & Fabrication, ODF '98, Tokyo

Satellite Meeting of the International Optical Design Conference, IODC '98, June 8-12, Hawaii

主 催：日本光学会、光設計研究グループ

General Chair：鶴田匡夫(ニコン)

Organizing Chair：山本公明(オリンパス)

Program Chair：立野公男(日立)

協 賛：OSA, SPIE, EOS, ICO, 応用光学懇談会, (社)映像情報メディア学会, 画像電子学会, (社)精密工学会, (社)電子情報通信学会, (社)日本オプトメカトロニクス協会

日 時：1998 年 6 月 15 日(月) 13:00 から 16 日(火)

27 巻 5 号 (1998)

17:00, レセプション 15 日(月) 18:00~20:00
場 所：東京ガーデンパレス(東京都文京区湯島 1-7-5,
JR お茶の水駅下車徒歩 5 分)

プログラム(予定)：

Plenary

“Optics in Japan” T. Tsuruta (Nikon/Japan)

“Optical disc systems: Unified diversification” J. Braat (Philips/The Netherlands)

“Optical design and fabrication activities in India” K. Singh (IIT/India)

“Effective new methods for optical system characterization and optimization” K. Thompson (ORA/USA)

Lens System

“Recent development of mechanically compensated zoom lenses” K. Tanaka (Canon/Japan)

“Optics design of macro zoom lens” A. Shibayama (Nikon/Japan)

GRIN & Aspheric

“Low-dispersion GRIN lens, development and application” K. Yamamoto, H. Tsuchida and S. Noda (Olympus/Japan)

“Progress of aspheric glass lenses” S. Hirota (Hoya/Japan)

“Recent advance of plastic aspherical lenses for optical disk system” N. Arai (Konica/Japan)

Diffraction

“Potential and limitation of diffractive optics” H. P. Herzig, P. Blattner (University of Neuchatel/Switzerland), and K. J. Weible (Weible OpTech/Switzerland)

“Fabrication and applications of diffractive- and micro-optics” G. M. Morris (Rochester Photonics Corporation/USA)

“Diffractive-refractive achromats for semi-conductor laser” K. Maruyama (Pentax/Japan)

Waveguide Optics

“Integrated optics in planar lightwave circuits” K. Okamoto (NTT/Japan)

“Photo-induced optical components for WDM systems” H. Uetsuka (Hitachi Cable/Japan)

Applications

“Objective lenses & VCSEL for optical disk pick-up” C. W. Lee (Samsung/Korea)

“Design of asymmetrical optical systems [for projectors]” A. Sato (Minolta/Japan)

“Excimer laser stepper” T. Mori and M. Shibuya (Nikon/Japan)

“Requirements for future LSI exposure tools to achieve 0.1 μm with optical lithography” H. Fukuda (Hitachi/Japan)

Closing Remarks

“Present & future of ODF” Y. Ichioka (Osaka University/Japan)

公用語：英語

参加費：

5月15日までに申込みの場合……一般16,000円，学生3,000円。レセプション(一般・学生とも)5,000円。
5/16以降の申込みの場合……一般20,000円，学生3,000円。レセプション(一般・学生とも)6,000円。

申込み用紙請求・問合せ先：

オリンパス光学工業(株)光学技術部 植田博文

〒192-8512 東京都八王子市久保山町2-3

電話 0426-91-8089 Fax 0426-91-7573

E-mail: h_tsuchida@ot.olympus.co.jp

<http://wwwsoc.nacsis.ac.jp/osj-ap/meet/ODF98/>

7) 高輝度固体レーザーの開発

吉澤憲治，藤川周一 (三菱電機)

8) 超高ピーク出力チタンサファイアレーザー
渡部俊太郎 (東大)

9) レーザー植物工場の可能性

山中正宣 (阪大)

10) 重力波検出用 Nd:YAG レーザーの開発
今井 裕 (ソニー)

11) 広帯域波長可変レーザーと生体光情報
常包正樹 (生体光情報研究所)

12) 環境計測ライダーのための固体レーザー
平等拓範 (分子研)

(研究会のプログラムは日本光学会のホームページ
<http://wwwsoc.nacsis.ac.jp/osj-ap/> でもご覧いただけます。)

参加費：一般4,000円，学生1,000円 (いずれも資料代を含む) 当日ご持参ください。

参加申込み：不要 (直接会場にお越しください)

問合せ先：ソニー株式会社中央研究所 久保田研究室

岡 美智雄

電話 03-5448-5621 Fax 03-5448-5634

E-mail: oka@devo.crl.sony.co.jp

微小光学研究グループ

●第68回微小光学研究会

日時：1998年7月2日(木) 10:00~16:50

場所：ソニー会館(ソニー本社2号館脇)

東京都品川区北品川6-7-3 (JR山手線品川駅徒歩18分
または五反田駅徒歩15分)

テーマ：微小光学と新しいレーザー

演題：

1) GaN 青色レーザーの展望

波多腰玄一 (東芝)

2) VCSEL の高出力化，波長域拡大への展望

宮本智之，小山二三夫，伊賀健一 (東工大)

3) ArF エキシマレーザーの開発状況とステップへの応用への展望

溝口 計 (コマツ)

4) キロワット級ファイバーレーザーの展望

劉 安平，植田憲一 (電通大)

5) 固体レーザー励起用 LD の高出力化

菅 博文 (浜松ホトニクス)

6) 高品質ミラーを用いた LD 励起固体レーザーの開発

伊澤孝男 (昭和オプトロニクス)

日本光学会共催・協賛の講演会

●技術講座「波動光学」(講師：山口一郎氏)

日時：1998年7月8日(水)・9日(木)

両日とも9:30~16:30

場所：機械振興会館地下3階2号(東京都港区芝公園3-5-8)

主催：(財)日本オプトメカトロニクス協会

内容：波動光学に関する技術講座

参加費：日本光学会会員44,940円(税込)

問合せ先：東京都港区芝公園3-5-22 機械振興会館別館

(財)日本オプトメカトロニクス協会

電話 03-3435-9321

●「光機器の光学 I」(講師：早水良定氏)

日時：1998年7月16日，17日，23日，24日

各日10:30~16:30

場所：機械振興会館別館4階 日本オプトメカトロニクス協会会議室(東京都港区芝公園3-5-8)

主催：(財)日本オプトメカトロニクス協会

内容：光機器の設計・評価技術者向け技術講座

参加費：日本光学会会員80,535円(税込)

問合せ先：東京都港区芝公園3-5-22 機械振興会館別館

(財)日本オプトメカトロニクス協会

電話 03-3435-9321

●デジタル画像基礎技術講座

期 日：平成10年9月28日～30日

場 所：機械振興会館地下3階1号(東京都港区芝公園3-5-8)

主 催：(財)日本オプトメカトロニクス協会

内 容：デジタル画像に関する技術講座

参加費：日本光学会会員 69,405円(税込)

問合せ先：東京都港区芝公園3-5-22 機械振興会館別館

(財)日本オプトメカトロニクス協会

電話 03-3435-9321

●「光機器の光学II」(講師：早水良定氏)

日 時：1998年11月12日, 13日, 19日, 20日, 27日

各日 10:30～16:30

場 所：機械振興会館別館4階 日本オプトメカトロニクス会議室(東京都港区芝公園3-5-8)

主 催：(財)日本オプトメカトロニクス協会

内 容：光機器の設計・評価技術者向け技術講座

参加費：日本光学会会員 91,770円

問合せ先：東京都港区芝公園3-5-22 機械振興会館別館

(財)日本オプトメカトロニクス協会

電話 03-3435-9321

訂 正

「光学」第27巻第2号の解説論文「光散乱ポリマーの液晶バックライトへの応用」(堀部晃啓・小池康博 著)の中に誤記がありました。下記のように訂正いたします。

1) 89 ページ右段の式(5)

$$(正) F(\theta) = \frac{\int_0^\theta 2\pi \sin\theta I(\theta) d\theta}{\int_0^\pi 2\pi \sin\theta I(\theta) d\theta} \quad (5)$$

$$(誤) F(\theta) = \frac{\int_0^\pi I(\theta) d\theta}{\int_0^\theta I(\theta) d\theta} \quad (5)$$

2) 92 ページ左段の最下行

(正) 図9(b)

(誤) 図9(a)

3) 92 ページ右段の8行目

(正) 図9(a)

(誤) 図9(b)

新入会員

個 人

会員番号	氏 名	所 属
B→A 6103024	小林 勝	ソキア
A 6103025	針貝 潤吾	千葉大・工
6103026	細井 麻子	千葉大・工
6103027	岩波 琢也	千葉大・自然科学研
6103028	竹谷 勝	千葉大・自然科学研
B→A 6103029	尹 根榮	ロチェスター大
A 6103030	伊吹 進吾	千葉大・工
6103031	篠崎 俊也	フジクラ
6103038	折戸日出海	岩崎電気
6103039	楊 世淵	九工大・工
6103040	高田 球	セイコーエプソン
6103041	清水 栄一	コダック
6103042	三富 徳行	フジクラ
B 16663	伊藤 博	豊田中研
32862	笠松 直史	日電・光、超高周波研
36841	小熊 学	NTT・光エレ研
48279	上野 崇	フルヤ金属
49213	河合 滋	職能大
49219	若林 理	小松製作所・研究本部
49223	宇加地孝志	JSR・筑波研
49253	関 千納美	筑波大・物理工
49254	瀬川かおり	東工大・総理工
49268	斉田 博文	富士フイルム・宮台センター
49269	石黒 好裕	フルヤ金属
49270	能田 悦三	レアテック

特別会員

228	紀伊国屋書店北海道営業部
229	九州東海大附属図書館
230	旭屋書店外商部

日本光学会 学生会員入会半額キャンペーン

「光学」のA4判化を記念して、学生会員半額キャンペーンを実施中です。キャンペーン期間中に日本光学会の学生会員に入会すると、本年度の会費が半額（通常6,000円の会費が3,000円）になります。この機会に多くの学生諸君が入会されることを希望いたします。

期 間：1998年9月末日まで

特 典：通常の特典に加えて、本年度分の会誌「光学」と欧文誌「Optical Review」をバックナンバーを含めて配布します。

申込み方法：下記へご連絡ください。申込用紙を送付いたします。

日本光学会（応用物理学会）

〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-12-3 九段北ビル5階

電話 03-3238-1043 Fax 03-3221-6245 E-mail: jsapdiv@mb.infoweb.or.jp

日本光学会 news の掲載申込み先：

〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町 1-33 千葉大学工学部情報工学科 羽石秀昭

電話 043-290-3263 Fax 043-290-3262 E-mail: haneishi@ics.tj.chiba-u.ac.jp

なお、掲載申込みは原則として発行日（10日）から2か月前の15日まで、開催日が1～10日の場合は、開催日の3か月前の15日までをお願いします。

日本光学会平成10年度幹事（*常任幹事）

幹事長：	山口 一郎*（理研）	
副幹事長：	武田 光夫*（電通大）	
庶務幹事：	小方 康司*（オリンパス）	吉川 浩*（日本大）
	栗田 裕之*（日本KLA）	羽石 秀昭*（千葉大）
	山崎 敬之*（コニカ）	
会計幹事：	山本 昌邦*（キャノン）	栗木 一郎*（東京工業大）
『光学』編集幹事：	伊東 一良*（大阪大）	志村 努（東京大）
	伊藤 雅英（筑波大）	菊田 久雄（大阪府立大）
『OPTICAL REVIEW』編集幹事：	朝倉 利光*（北海学園大）	
国際協力幹事：	吉澤 徹*（東京農工大）	佐藤 平八*（防衛大）
	黒川 隆志（NTT）	
将来問題担当幹事：	久保田重雄*（ソニー）	河田 聡*（大阪大）
前幹事長：	横田 英嗣（東海大）	
企画・事業担当幹事：	西田 信夫（徳島大）	石川 和枝（上智大）
	玄間 隆志*（ニコン）	須原 浩之*（リコー）
	立野 公男*（日立）	松原 浩司*（電総研）
	小椋 行夫*（日本電気）	浅井 和弘（東北工業大）
	北島 巖（福井大）	伊藤 博（トヨタ）
	北川 洋一（兵庫工試）	今井 洋（九州工業大）